医療機器リスクマネジメントにおけるISO14971と 関連安全規格の規定解説

1名分料金で 2人目無料

リスクマネジメントを実施するための体制、プロセスの進め方、文書管理について実務的な知識を解説

セミナーURL: https://www.rdsc.co.jp/seminar/241177

【LIVE配信】 【アーカイブ配信

◆日時:2024年11月18日(月) 13:00~16:00 【アーカイブ配信:11/19~11/29(何度でも受講可能)】

- ◆会場:自宅や職場など世界中どこでも受講可
- ◆聴講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)
- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 - ・1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円(税込)
 - •2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円(税込)

·お申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師 : 北里大学 元客員教授 中谷 敬 氏

【略歴】

京都大学理学部卒業

日本光電工業株式会社にて医用センサー,生体情報計測機器の開発・設計に 従事

医療機器国際規格、JIS規格に関する次の委員会の委員を歴任、規格制定の国 際会議、JIS原案作成に従事

- · IEC/SC62A国内委員会委員
- · IEC/SC62D国内委員会幹事
- · ISO/TC121/SC3国内委員会幹事
- ・日本電子情報産業協会(JEITA) JIS T 0601-1:2012原案作成分科会委員
- ・日本電子情報産業協会(JEITA) JIS T 80601-1-8:2012原案作成分科会主査

【講演プログラム】

医療機器を開発・製造・販売する上で、リスクマネジメントは必須である。近年の医療機器に関する国際規格は、安全に関する要求事項について リスクマネジメント規定をその中心に位置づけており、そのための医療機 器リスクマネジメントは、国際規格ISO 14971に基づいて実施する必要が

このセミナーは、ISO 14971第3版(2019年12月発行)のリスクマネジメ) ト規定について解説し、リスクマネジメントプロセスの実施方法について も具体的に説明する。また、ユーザビリティエンジニアリング規格、医療 機器ソフトウェア規格、生物学的安全性規格などのプロセス規格及び医用 電気機器安全通則、体外診断機器安全規格などに取り入れられているリス マネジメントに基づく要求事項についても説明する。

リスクマネジメントを実施するための体制、 進め方、文書管理について実務的な知識を体得できるようになることを目 的としている。

【講演プログラム】

- 1. 医療機器の国際規格とリスクマネジメント規定
 - 医療機器国際規格の体系 (1)
 - 医療機器国際規格におけるリスクマネジメントの概要
 - QMS規格ISO 13485が規定するリスクマネジメントの実施要求 (3)
 - プロセス規格とそのリスクマネジメント規定 (4)
 - 製品安全規格とそのリスクマネジメント規定
- 2. リスクマネジメント基本規格ISO 14971の規定解説
 - リスクマネジメント規格ISO14971の概要 (1)
 - リスクマネジメントプロセスー体制・計画・記録ー (2)
 - リスク分析ーハザード/危険状態の特定 (3)
 - リスク評価 (4)
 - リスクコントロールと残留リスク評価 (5)
 - リスクマネジメントプロセスのまとめ (6)
 - リスクマネジメント報告書作成、リスマネジメントファイルの整備
- 3. 医療機器安全規格のリスマネジメント規定の内容

ほとんどの医療機器安全規格がISO 14971に基づくリスクマネジメント規定を 取り入れている。次の規格の中で、安全に関する要求事項についてリスクマネ ジメントがどのように取り込まれているかについて解説する。

- (1) ユーザビリティエンジニアリング規格 IEC 62366-1
- 医療機器ソフトウェア規格 IEC 62304 (2)
- 医療機器生物学的安全性規格 ISO 10993-1 (3)
- 医用電気機器安全通則 IEC 60601-1 (4)
- 医用電気機器安全通則 IEC 60601-1の副通則及び個別規格 (5)
- 体外診断機器安全規格 IEC 61010-2-101

【LIVE配信セミナーとは?】

- ・本セミナーは「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Web ブラウザから参加するかの2種類がございます。 ZOOM WEBセミナーのはじめかた(http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf)をご覧ください。
- ・お申込み後、受理のご連絡メールをさせていただきます。一部メールが通常セミナー形式(受講券、請求書、会場の地図)になっておりますが、LIVE配信のみのセミナーです。
- ・お申込み後、接続テスト用のURL(https://zoom.us/test)から「ミーティングテストに参加」を押していただき動作確認をお願いします。
- ・後日、別途視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
- ・セミナー資料は郵送にて前日までには、お送りいたします。タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- ・ご質問については、オープンにできるご質問をチャットにご記入ください。個別相談(他社に知られたくない)のご質問は後日メールにて講師と直接お願いします。

『医療機器リスクマネジメント【WEBセミナー】』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒<■LIVE ■アーカイブ>

会社・大学			でミナーの受誦中込みについて
住 所 =			必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をい
電話番号	FAX		たします。受講用URLは後日お送りいたします。 す。 セミナーお申込み後のキャンセルは基本的
お名前	所属∙役職	E-Mail	にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席く
1			流 くさなくなった場合は10年のカがこ山高く ださい。
2)			お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧下さい。 ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/entry

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

□Eメール □ 郵送

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。 ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy



株式会社R&D支援センター